

行政報告

普通財産の貸付けについて

普通財産である旧下人舞小学校校舎について、(株)エレコナより貸付け要望があったことから、事業内容及び施設活用方法の審査を行い、さらに地域の方々への説明会を開催し、理解も得られたことから、有償貸付をすることとした。

同社は、本社を札幌市に置き、電気床暖房用マットに電熱線を通すための溝を作る加工作業等を本町において事業展開していく予定である。

これにより、施設の有効利用をはかり、町内の雇用創出も期待できると考えている。

農作物の生育状況等について

農作物の生育状況等については、4月中旬までの低温、その後の降雨などにより、馬鈴薯植付け、てん菜移植作業ともに平年より11日遅れで作業が終了した。主な作物の6月1日の生育状況は、秋まき小麦は平年並みの「並」、大豆は2日遅れの「並」、また、てん菜は4日遅れの「やや不良」、牧草は2日早い「並」となっており、今後の天候回復に期待しているところである。

今後においても、農業関係機関と連携のもと、適正な管理作業などの指導に万全を期していく。

平成24年度 補正予算

一般会計

(3回目の補正)

5,051万円 増

総額 73億 801万円

一般会計の主な補正(歳出)

◇開町110年記念式典出演謝礼	20万円の減額
◇開町110年記念高齢者表彰	100万円の減額
◇開町110年記念まちづくりシンポジウム事業	20万円の減額
◇開町110年記念商品開発事業	200万円の減額
◇開町110年記念健康づくり講演講師謝礼	20万円の減額
◇開町110年記念芸術文化事業補助金	100万円の減額
◇旧松沢小学校暖房改修工事	485万円の増額
◇国民年金システム改修委託料	42万円の増額
◇青年就農給付金事業補助金	450万円の増額
◇農業後継者育成基金積立金	5,049万円の増額
◇鎮錬川道路横断管渠修復工事	135万円の増額
◇給食用賄材料費	78万円の増額
◇給食センター施設修繕料	31万円の増額

※その他、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療保険特別会計、介護保険特別会計、公共下水道事業特別会計、集落排水事業特別会計、簡易水道事業特別会計、上水道事業会計補正予算案を原案どおり可決。

町政を問う!

一般質問

6月定例会では6人の議員が一般質問にたち、11項目にわたって理事者の方針をたえました。
なお、質問と答弁は要約してあります。

高薄町長

障害者

総合支援法案

木村好孝議員

今国会に政府が提出している「障害者総合支援法案は、障害を自己責任として、障がい者が生き

るための必要な支援を「益」とみなし、原則1割の「応益負担」を障がい者と家族に強い苛酷な「障害者自立支援法」の廃止と新たな福祉法の実施の障がい者との約束に違反する内容となっている。

障がい者や家族、事業者や福祉従事者、町のサービス事業に直接かわる法の基本的内容につ

いての考えを伺う。

高薄町長

障害者総合支援法案に

ついては、町としても現状では詳しい内容がまだわからない状況である。しかし、障がい者とその家族など、関係者の期待を大きく裏切る内容ではないかとおさえている。

同法案には問題点もあり、対象者に一定の範囲の難病を入れることとしているが、もし対象にならない難病等があれば、新たな谷間が生じる可能性がある。また、事業者への公的負担の支払いを、日払いから月払い方式にすることも見送られ、施設運営が非常に苦しい状況下において、自治体の負担増加の懸

念もされる。支援に対する障がい者の応益負担の問題とあわせて、今後、関係機関を通じて国に強く要請していかねばならない。

災害廃棄物の広域処理への考え方は

木村好孝議員

東日本大震災で発生した災害廃棄物(災害がれき)の処理が、被災地の復興にとつて最も重要な課題となっている。

国は、広域処理方針のもと、処理に関する「特別措置法」を制定し、地方自治体への受入れ要請を強